



**EAST HOKKAIDO
BRAND**



タイムマシンに乗って
2030年から誰かが
持ってきたと思われる

ひがし北海道 に関する ブランド戦略レポート



「こうしていこう!」ではなく 「こうなりました」という姿を

「ひがし北海道に一体感を」というプロジェクトを言い換えるなら、それは「ひがし北海道のブランド戦略(ブランディング)」となります。

でも、私たちにブランディングを学んでいる時間はありません。他地域に負けないスピード感で挑むために考えたのは、ひがし北海道の未来の姿をタイムマシンに乗って見ていただくこと。それがこの冊子が生まれた背景です。

地域のみんなでワクワクする！
これが何よりも大事だと思っています。



コンセプト・構成・物語 | 村尾隆介
STORY&CONCEPT RYUSUKE MURAO

アートディレクション | 村尾隆介
ART DIRECTION RYUSUKE MURAO

コピー&文章 | 村尾隆介
TEXT RYUSUKE MURAO

レイアウト&デザイン | 遠藤大輔
LAYOUT DAISUKE ENDO

コーディネイト | 原三由紀
COORDINATION MIYUKI HARA

写真・デザインデータ | シャッターストック
DATA SHUTTERSTOCK

ブランディング | 木下正明・小牧哲也・谷口誠
BRANDING MASAKI KINOSHITA / TETSUYA KOMAKI / MAKOTO TANIGUCHI

食べてもらえればわかる!? その前に手に取ってもらわないと

美味しいだけでは足りません。パッケージも含めて商品。梱包のデザインが良ければ、贈答品にも使ってもらえて売上もUP。輸出にも有利です。

2030年の世界では、ひがし北海道の水産加工品は絶好調。全国の売場で存在感が増しています。

理由はブランド戦略のプロジェクトを境に、ひがし北海道の水産加工メーカー各社が梱包のデザイン性向上に取り組んだから。地域に梱包デザインの相談～発注までできる仕組みができました。



ビジネス界がびっくり 画期的な梱包デザインの仕組み

商品パッケージのデザインは水産加工品のメーカー各社が、印刷会社に「頼む」から、あらかじめ用意された優れたデザインの中から「選ぶ」という仕組みに、プロジェクトを境に変わりました。

これにより地域各社でデザインを考えていた時代より効率・効果・コスト面が改善。それでいて商品名やキャッチコピーは各メーカーで異なるので独自性も維持。2030年までに地域の商品が幅広い分野で数多くの受賞をしたことが嬉しいです。



パッケージデザインの統一 その狙いは売り場での面積

個々の商品パッケージのデザイン性向上も大事。でも、もっと大事なのはスーパーマーケットやデパートなどの売り場で、ひがし北海道の商品の数々が、そのデザインの統一感から“面”となって見えること。

売り場での面積が増えるごとに存在感が増し、ひがし北海道ブランドは広く浸透していきます。

道の駅でも空港でも、催事でも展示会でも、ひがし北海道はチーム力で勝負。「いつ見てもパワーあるよね」といわれる存在になりました。



パッケージのデザインで 観光プロモーションも兼ねる

ひがし北海道の商品の多くは、そのパッケージに白黒の美しい写真が…。それらはすべてプロアマ問わずの写真家から提供いただいた、ひがし北海道に関するアートです。

パッケージを目にした全国の方々が「ここ行ってみたいね」となるように、また写真を提供したフォトグラファーも「私の作品が…」とSNSで発信してくれるように、というアイデアです。

「コレクションしたくなる」「人にあげたくなる」と喜びの声を届いています。



アグリやお菓子もみな同じ ひがし北海道商品はワンチーム

水産加工品からお話を始めましたが、地域の農産物やスイーツなど他の商品ジャンルもパッケージデザインは刷新・統一されています。

ブランド力を研ぎ澄ませていくために、また安売りをしないために、高級感を感じるモノトーンが軸。またそれだけでは他も簡単にマネすることもできるので、基調となる柄も設定。その柄は「ひがし北海道」を表しています。

梱包デザインの刷新と共に英語・中国語・韓国語表記のサポートも地域で拡充。



催事やイベントでも存在感 ブース等のデザインも共有

ブランドは一夜に構築できません。広げることできません。統一したデザイン+継続したイメージの発信を地道にすることが大事です。

ひがし北海道ブランドは比較的はやく全国に浸透しました。理由のひとつが地域で共有したブースやPOP-UPショップのデザインです。テントはレンタルも可。

思い返せば何より大きかったのは2021年からの地域各社の共感・結束・協力。これなしに今日のブランドは築かれなかったことでしょう。



あそびの提案で滞在期間を長く ひがし北海道は1つのフィールド

欧米人にとって日本は遠い国。一度訪れたら、なるべく長く安く滞在したいと考えます。欧米で人気なのはロングトレイルという長い道を、ひたすら歩く遊びです。

ひがし北海道では女満別空港と釧路空港を結ぶロングトレイルを設定。デザイン統一された看板を頼りに、今日もキャンプ道具を背負ったハイカーが景色を楽しみ歩いています。

新しいお遍路のようなもの!? 国内の大学生にも人気で、今では卒業旅行の常識となりました。



EAST HOKKAIDO
LONG TRAIL



アジアからのお客さまに人気 食べるを楽しむマラソンシリーズ

ひがし北海道の“食”のイメージがアジア圏に広がったきっかけは、飲食をテーマにしたマラソン大会が地域の各地にできたこと。マルっとまとめてシリーズ化されているので、アジアからのリピーターで賑わっています。

エイドステーションで飲み食べしながら走るアイスクリームマラソンやミルクマラソン。ゴール地点が楽しみな、ししゃもマラソン&さんまマラソン…。

「ひがし北海道ならではの」と全国放送でも、よく取り上げられます。



インバウンドのみならず 日本在住の外国人から人気

ブランド戦略は「他とは違うことをする」が大事。ひがし北海道はインバウンドのみならず、日本在住の外国籍のご家庭に向けた発信に力を入れました。

釧路の女相撲大会もイベントをリブランディングし、より日本に住む外国人の方々にとって魅力的で参加しやすい内容に。

ひがし北海道ファンとなってくださった彼らはSNSで自国へ向けて発信をしてくれます。これが結果として2030年現在のインバウンド増につながっています。

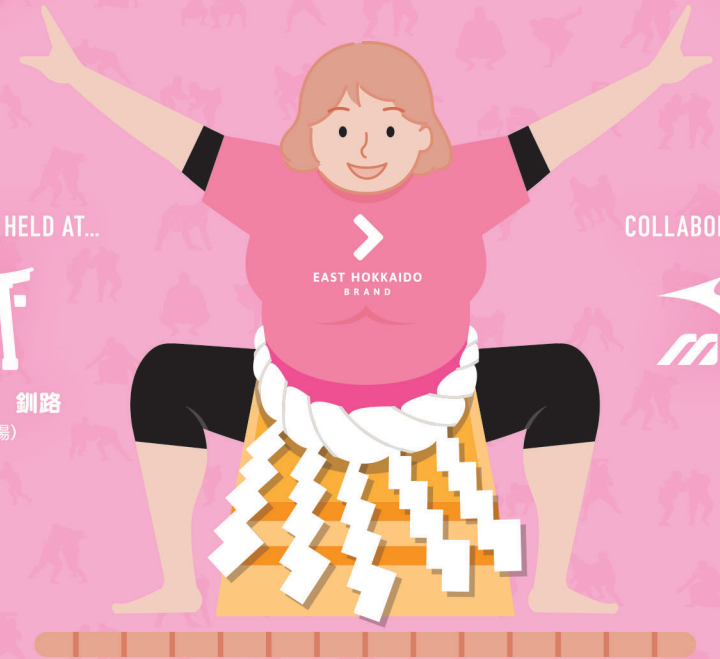
釧路くしろ たいかい おんなずもう大会

COMPETITION HELD AT...



鳥取神社 | 釧路
(決戦の場)

COLLABORATION WITH...



WOMEN'S SUMO COMPETITION @ANY LEVEL

SEPTEMBER 14, 2021

AT TOTTORI SHRINE | KUSHIRO-HOKKAIDO

VALUE OF
ALL AWARDS

¥1,000,000

賞品・賞金いっぱい!

なんと総額100万円!

でも...

ENTRY FEE
¥1,000

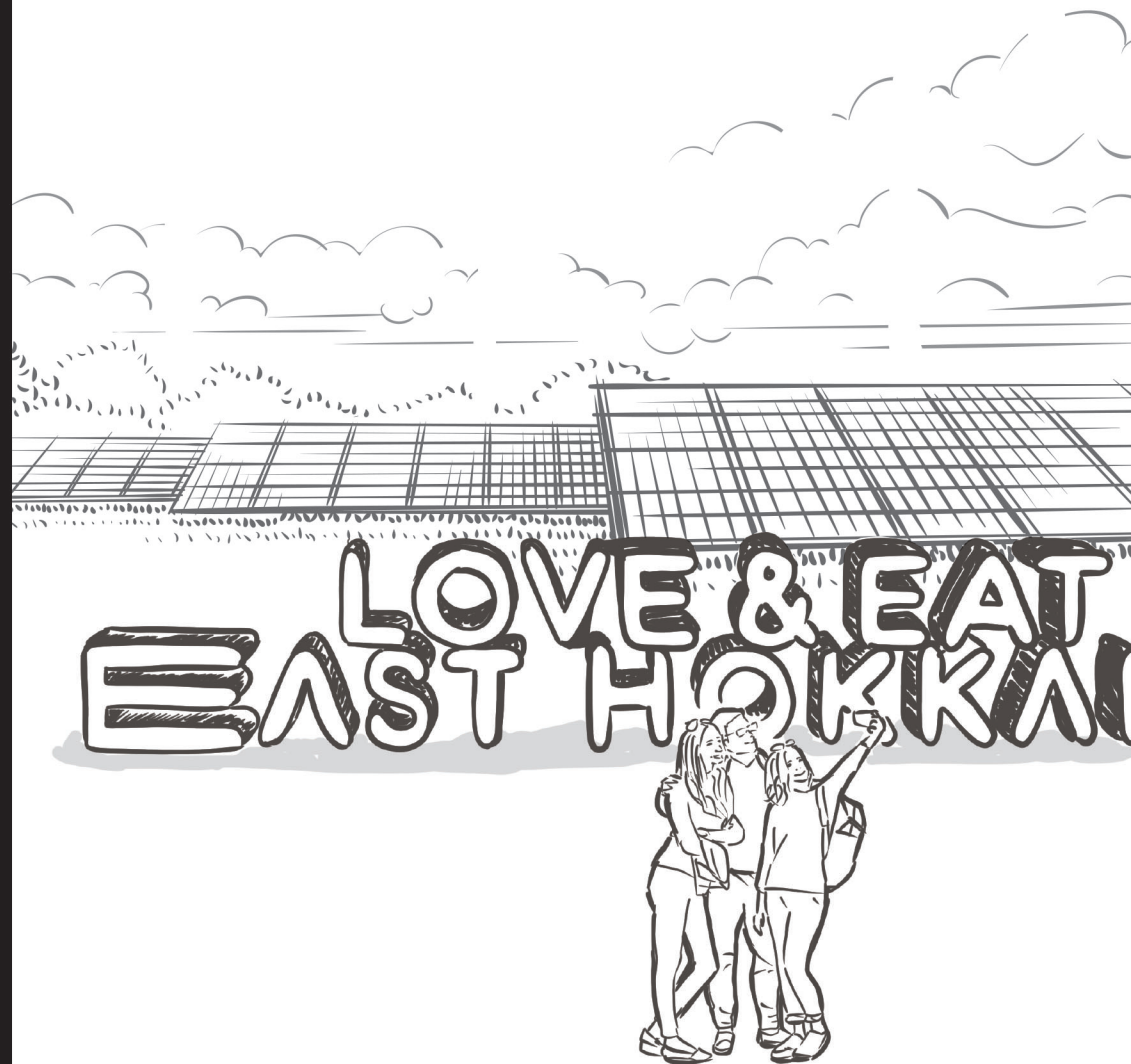
参加費は
たったの1,000円
(保険料等含む)

食い倒れといえど？ 今は EAST HOKKAIDO

ひがし北海道をレンタカーで走る人たちがクルマを停めて写真を撮るのが、この看板。世界的な観光地で見られるスローガン付の立体看板です。

「LOVE & EAT EAST HOKKAIDO」と韻をふんでいるのですが、そこには「ひがし北海道で食べれるだけ食べてほしい」との願いが。

太陽光発電のパネルの横に設置されている、その狙いは景観の差異化です。全国どこも変わらぬソーラーパネルの景色に変化を、と始めました。



若々しいイメージのはじまり それはスポーツからスタート

地域のブランディングが始まって、すぐチーム名に「ひがし北海道」と付けてくれたアイスホッケーのクレインズ。

それに刺激を受けてJリーグを目指すクラブや、Bリーグを目指すバスケのチームも若い世代によって誕生。それぞれ「ひがし北海道〇〇」と名乗っています。

スポーツチームが地域にもたらすイメージや求心力は大きく、他地域からの若い世代の移住のきっかけや、地元の若い世帯の流出を止めることにも一役買っています。



人口の流出に歯止めをかけた その理由はユニークな学校

「自然と安全面から最適」と英語で教える全寮制の学校が地域に幾つか誕生。世界の裕福な家庭の子女が留学先として選び、ひがし北海道の名は瞬く間に広がりました。

学費は高額ですが地元の子どもは地元割で、ほぼ無料。質が高い世界最先端の教育が受けられるは大きなメリットです。

その他も空いた建物を利用したユニークな学校が続々。オンライン授業が主体の時代ならではのEdTech (IT+ 教育) は今では地域の新産業!?



地域が変わるカギは柔軟性 そして「7割発進」の精神

モノゴトを完璧にプランしても状況は変わります。大事なのは7割発進。進めながら考え、考えながら進める、です。

そして、ひがし北海道の飛躍は2030年の今思えば、「それはスゴイことになるね!」と関係者が未来を想像し、柔軟に従来のやり方を変えたことにあります。

たとえば地域の林業もドローンの駆使で高い生産性。今や経済の柱です。

2021年頃、こんな未来へのワクワクを皆で共有できたからこそ、今日があります。

ひがし北海道ブランド化推進協議会は会員組織です。
現在、このアクションに賛同してくださっている会員企業や個人の方々、
また会員登録については下記のQRコードからHPをご覧ください。

